

東京浅草田町佐藤金五良といふ者ハ
 女房も有る身でわりのあつてついで
 婦が島原に居りしを家へ引とり表向ハ
 養女とあし家内三人くらせりガ

カノ養女へとく金五良の女房ガ
 邪魔よゐるとみてある夜
 むさなも首をとりめて殺し
 有のハ服をとりてとろと切
 自分で死んど体よあし
 涙を流し世間へいよい子に
 成て居りしが天の綱のいり
 のくまへきや直又あつてまき此不ど
 召とらまきとぞあんと無法あ
 女でへ有りませんら

大阪錦繪新話

四十九

金木めと流

阿波文

